

「食べることは生きること、そして未来を作る」と、命や食のありがたさ、可能性について講演する宮成なみさん

オープニングは大川保育園の園児たちによる元気いっぱいのダンス



## 食のまちづくりフォーラム

2月7日、立花公民館で『食のまちづくりフォーラム』が開催されました。宮成なみさんによる食育講演会をはじめ、味わい物産展や食育体験コーナー、健康コーナーなど多彩な催しが行われ、多くの家族連れなどでにぎわいました。



楽しく覚える正しい『はし』の持ち方



絵本の読み聞かせて学ぶ『食の循環』



自分の体のことを正しく知って病気予防



野菜ソムリエと野菜スタンプでエコバッグ作り



ふだんの食事の栄養バランスをチェック



伊万里の味！行列ができた伊万里農林高校



家族みんなで食べたらおいしいね



### 人のうごき

平成 28 年 2 月 1 日 現在

- 人口 56,297 人 ( - 42 )
  - 男 27,004 人 ( - 26 )
  - 女 29,293 人 ( - 16 )
  - 世帯 22,799 世帯 ( + 2 )
- ( ) は前月比

### 広報 伊万里 2016-3

- 発行日 / 平成 28 年 3 月 1 日
- 発行編集 / 伊万里市情報広報課広報係 (0955)23-4313 (直通)
- 〒 848-8501 佐賀県伊万里市立花町 1355 番地 1
- 伊万里市のホームページ <http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷 / 山口印刷株式会社

100歳のお祝いに贈られる百寿記念メダル。取材に出かけて話を伺っているとき、皆さんの人生に共通するのは、若いころに例外なく苦労されたことです。大正生まれで、青年期に太平洋戦争と『戦後』を経験された世代。私事です、皆さんを拜見するたび、ありし日の祖母を思い出します。同じ時代を生き、旧満州で終戦を迎えると、お腹の中に父を抱えて命からがら帰り着き、戦後もしばらく辛抱が続いたようです。その祖母の口ぐせが、「若いころの苦労は買うてでもせろ」という言葉。今も私の心に残る金言です。ただ、私は本当の苦労というのを知りません。日々を安穩に暮らせるのも、皆さんがこれまで必死に生き抜き、現在の日本の礎を築いて来られたからこそです。そう感謝しながら、今月も皆さんの人生の1ページを記事にしましたが、うまく伝えられていないかどうか。つたない文章と格闘しながら、まだまだ苦労が足りないかと自省する毎日です。(拓)

編集室から